

紅梅会議事録

1．日時 平成29年 3月11日（土） 午前10時30分より

2．開催場所 甲羅 高林店

3．委員会定数 152人

4．出席委員 14人 巻幡 美恵 鈴木 教代 長谷川 和代 米坂 里美 二橋 友子
渡邊 光代 生熊 枝折 金子 春 横山 奈緒恵 塩田 由紀子
三好 緑 飯尾 奈々恵 田畑 晶子 水野 阿生

5．議案

平成27年度紅梅会の会計報告について

平成28年度ひくま幼稚園の外部評価について

7．議事

10時30分 米坂里美氏が進行役となり、開会する旨を宣して、議案の審議に入った。各議案の審議の要領および賛否の結果は次のとおりである。

平成27年度紅梅会の会計報告について

今年度幹事の米坂里美氏より、平成27年度紅梅会の会計報告について、別紙のとおり報告があり、全員異議なく承認し、可決した。

平成28年度ひくま幼稚園の外部評価について

米坂里美氏より、昨年同様、江雲学園理事長 水野明氏より、ひくま幼稚園紅梅会の会員に、同学園ひくま幼稚園の外部評価を一任したい旨依頼があり、全員異議なく承認し、可決した。

なお今年度の外部評価の内容として、平成27年度に実施された、

- ・理事長、園長による自己点検
- ・教師による自己点検
- ・保護者によるアンケート

が資料として提出され、これについて審議された。以下は各会員の意見である。

理事長、園長による自己点検について

・こういった点検作業が必要ということは、大変なことだが、園の運営に関しては大切なことであり、意義を感じる。

・昔から研修活動に熱心であったが、現在もそれが続いていると嬉しい。

・教育課程は時代に即して再編成が必要だ。

・安全管理をしっかりとしてほしい。 など

教員による自己点検について

・ひくま幼稚園の先生たちは昔から頑張り屋が多い。

・少し若い先生が増えたようだが、若くして管理の立場に立った人も、頑張ってくれているようだ。

・自分の至らないところを反省するのはいいが、自信をもって、前向きに頑張してほしい。 など

保護者によるアンケートについて

・園に行くのが楽しいという子が多いということはたいへんにうれしい。自分の子もそうだった。

・子どもの細かいところにしっかりと気が付く先生であってほしい。

・教師が生き生きとしているかの問いに、Bが多いのが気にかかる。

・意見の言いやすい雰囲気作りに努めた方がいい。

・教師が礼儀正しいと評価されていることは、現代では大切なことだ。

・保育内容については、園の方針もあるだろうが、少し見直しも必要かもしれない。

・役員以外の親が少し協力的でないと思われることに問題がある。

・現在、ひくま幼稚園に預けてよかったとと思っている親が多いということは、紅梅会会員としてもたいへんにうれしい。 など

平成29年 3月11日 平成28年度紅梅会幹事 米坂里美